

平成三十年

11月号



山岳救助隊 ニュース



埼玉県警察
山岳救助隊
秩父警察署
Tel.0494-24-0110
小鹿野警察署
Tel.0494-75-0110

本紙は埼玉県警察ホームページ【暮らしの安全 → 山岳情報 → 山岳救助隊ニュース】に掲載されています

平成30年【9～10月】埼玉県内の山岳遭難発生状況 件数 14件 17人（重傷3人・軽傷5人・無事9人）

発生日	山岳名	PT構成	年齢・性別	遭難状況等	死傷別
9月 8日	両神山	2人	30代・女性	テント設営中、キイロスズメバチに手足を刺され負傷	軽傷
9月 17日	日和田山	単独	70代・女性	トレラン中、濡れた岩場で足を滑らせ滑落	軽傷
9月 23日	日和田山	単独	60代・男性	縦走中、持病による意識障害	無事
9月 26日	三峰山	2人	70代・女性	神社を参拝後、道標を見誤り表参道を下り、疲労によ	無事
			70代・女性	り行動不能	無事
10月 2日	棒ノ嶺	単独	60代・男性	バリエーションルートを登山中、道に迷い法面から滑落	重傷
10月 8日	和名倉山	単独	40代・男性	東仙波から将監峠へ進行中、リンノ峰付近で道迷い	無事
10月 10日	スカリ山	2人	70代・女性	北向地藏からユガテへ進行中、尾根に入り込み道迷い	無事
			70代・女性		無事
10月 11日	三峰山	単独	70代・男性	神社を参拝後、道標を見誤り表参道を下り、転倒	軽傷
10月 12日	官ノ倉山	2人	70代・女性	下山中、下り坂で足を滑らせ転倒	重傷
10月 13日	霧藻ヶ峰	5人	70代・男性	太陽寺からお清平に進行中、熊の親子に襲われ負傷	軽傷
10月 19日	武甲山	70人	10代・女性	山頂において休憩中、雨天等の影響で低体温状態に陥	無事
			10代・女性		り行動不能
10月 20日	両神山	単独	50代・男性	下山中、水晶坂付近で道に迷い、足を滑らせ滑落	軽傷
10月 21日	矢岳	単独	70代・男性	下山中、登山道から派生する尾根に入り込み道迷い	無事
10月 24日	檜抜山	3人	20代・男性	リードクライミング中、クリップしたロープが外れ、その後転落	重傷

登山届の提出について！

1 登山届（登山計画書・入山届）とは？

登山届は決まった様式はなく、いつ・どこの山を・誰が・誰と登る、という登山計画を記したものの

2 登山届の提出対象者

登山、ハイキング、溪流釣り、トレイルランニング、山菜取りなど、山に入って活動する方

3 登山届の提出理由

- ① 登山コースや目的地までに掛かる所要時間、エスケープルートを確認して、安全登山に対する意識を高めて、予め必要な装備を準備することができる。
- ② 山岳遭難発生時、登山届を手掛かりに搜索範囲を絞り、迅速に救助活動を開始することができる。
- ③ 家族や友人に行き先や行動予定を知らせておくことで安心させることができる。

4 登山届の提出方法

- ① 県警ホームページから電子申請による登山届の提出
・パソコンから詳しい登山計画を入力できる登山届
・スマートフォンから提出できる携帯版登山届
- ② 登山口に設置してある登山ポストに提出
- ③ 登山する山を管轄する警察署や交番への持参・郵送
- ④ 埼玉県警察本部地域総務課への郵送

過去、家族に「秩父の山に行ってくる。」とだけを伝えて、行方不明となってしまった山岳遭難が発生しています。曖昧な行き先だけでは、搜索範囲の特定が困難となるほか、初動対応が遅れ、搜索が長期化してしまうケースもあります。特に単独登山では、万が一のことを考えて必ず登山届を提出しましょう。



秋山の山岳遭難の防止

● 朝早い時間に出発、目的地に早く到着（早出早着の基本を守る）

この時期、日没時刻が早くなります。

早い時間帯での下山、又は目的地にゆとりを持って到着できるよう、時間に余裕のある行動を心掛けてください。特に樹林帯の中では、日没時刻よりも早く暗くなります。万が一周囲が暗くなってきた場合は、必ずヘッドライトを点灯し行動してください。

秩父市内	日の出	日の入
11月 1日	6時 05分頃	16時 48分頃
11月 10日	6時 14分頃	16時 40分頃
11月 20日	6時 24分頃	16時 33分頃
11月 30日	6時 34分頃	16時 29分頃
12月 10日	6時 42分頃	16時 29分頃
12月 20日	6時 49分頃	16時 32分頃
12月 30日	6時 53分頃	16時 38分頃

● 予想外の天気、気象遭難に注意

麓は紅葉でも、山頂付近では降雪の場合があります。事前に天候情報を収集し、登山当日の天候が悪化する恐れがある場合は、登山の中止又は延期を検討してください。

● 万全な装備を準備

日帰り登山でも、ヘッドライトや十分な食料など、万が一の場合に備えビバーク（緊急時に野宿すること）することができる装備を準備してください。また、標高 100メートル上がるごとに、気温は約 0.6度下がると言われているため、防寒着を確実に準備しましょう。

● クマや蜂などの野生動物との遭遇に注意

クマ鈴やラジオ等の音で、人が近くにいることをクマに知らせながら歩くことを心掛けてください。秋は、蜂の活動が活発になり、黒い服装や、香りがする整髪料等は蜂に狙われやすくなります。

● 落ち葉で登山道が判別しにくい、滑りやすい

落ち葉が積もり、登山道を見失いやすくなります。また、落ち葉により滑りやすくなります。道迷い、転倒、滑落に十分に注意をしてください。

● キノコ採りや紅葉狩りで道迷い

足元や景色に夢中になり、道に迷うということがこの時期は起こり得ます。道に迷ったときは「元来た道に戻る」、「尾根やピークに上る」が基本となり、誤って沢を下ってしまうと、滝や崖から滑落し大きな事故に繋がります。



小学生に「山岳救助隊の仕事」について授業を行う隊員

携帯版 登山届

★携帯電話の電波が入る場所で、いつでも登山届を提出することができます。

★届出の内容は必要最小限の入力となっています。

★埼玉県内の山登り等を計画している方は、ぜひご利用ください。

スマートフォン用
QRコード



※ 注 意 ※

携帯版登山届はスマートフォンのみに対応しています。

- 従来型の携帯電話(フィーチャーフォン)
 - Android 4.4 以前のスマートフォン
 - ios4 以前のスマートフォン
- からはご利用になれません。

隊員のつぶやき...

日没が早まり、ヘッドライトの出番が増えてきています。登山をする前には、必ずヘッドライトの電池の状態を確認してください。電池を入れた状態で長期間ヘッドライトを使用していない場合、電池が液漏れを起している場合があります。